

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	007 市民目線の広報推進事業									
予算科目	01-020104-11 広報デザイン事業に要する経費					担当部課	市長公室広報戦略課			
市長公約	11-1		11-2				係名	広報デザイン係、魅力発信係		
戦略プラン	I-4	1	1	市民目線の効果的な広報の推進			新規・継続	新規		
	I-1	3	1	市政情報等の発信			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
根拠法令等							SDGs	16平和と公正をすべての人に		

事業の概要

対象	市民、来訪者、市に縁のある方、つくば市記者会									
目的	市が伝えたい情報をはじめ、市民が求めている「知りたい」情報が確実に届くようにする。									
概要 (取組内容)	広報紙（かわら版含む）、市勢ガイド等の編集・発行、市公式HPや市公式SNS等の運用、ケーブルTV等の活用、定例記者会見やプレスリリース等の実施など									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	67,842	66,947	79,889	92,397	92,397	
	決算額	(千円)	42,212	78,329	71,868	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	42,058	78,205	71,735	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	154	124	133	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	33,134	51,771	43,042	46,496	46,496	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	7.00	6.00	6.50	6.50
		正職員時間外勤務	(時間)	980.00	1,677.00	661.00	661.00	661.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	広報紙の満足度 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	61.3	62.4	63.6	64.9
	実績	58.9	0.0	59.0	58.7	58.8	0.0
	指標の概要	市民意識調査「広報紙による情報発信」の「満足」、「どちらかといえば満足」と回答する人の割合を増やす。					

2	指標名	ホームページ・SNS等による情報発信の満足度 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	41.0	41.8	42.6	43.3
	実績	40.0	0.0	44.4	43.7	41.6	0.0
	指標の概要	市民意識調査「ホームページ・SNS等による情報発信」の「満足」、「どちらかといえば満足」と回答する人の割合を増やす。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市広報紙の表紙に目を引く写真を活用するなどデザイン面を工夫したほか、市民の認知症当事者や支援者のインタビュー記事を掲載した。ホームページについては、写真や動画、イラストを積極的に活用し、ビジュアル面での訴求力を向上させるとともに、クラフトライフ等の特設ページの内容の充実を図った。
成果		市広報紙は市民目線で読みやすくするとともに、文字を通常より見やすくした高齢者向けサービスを紹介するガイドブックを中面に折込むことで手元に置いて活用しやすくするなど、制作面での工夫をした。かわら版では、筑波山ゲートパークやコリドイオなどの旬なテーマを取り上げ、質の高い動画と連動させて市政情報を発信した結果、YouTubeチャンネル登録者数は2,230人（昨年比600人増）となった。
課題	業務	市広報紙の満足度アンケートでは「子育て世帯向けの情報を増やしてほしい」等のさまざまな要望が寄せられている。また、市ホームページにおいてはリニューアルに伴い、庁内から新CMSに対する問合せが多く寄せられている。
	組織、予算等	材料費の原価高騰及び市報印刷費の頁数増加により、需用費が増加している。
改善目標		さまざまな世代・地域が求める市政情報を関係各課と調整し、市広報紙で取り上げていく。また、ユーザーが閲覧しやすく、必要な情報にたどり着きやすいホームページを目指し、視認性の向上を図るとともに、職員がホームページをスムーズに作成できるよう新CMSの操作方法を分かりやすく庁内向けに周知する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	005 職員向けの広報力スキルアップ等事業										
予算科目	01-020104-11 広報デザイン事業に要する経費					担当部課	市長公室広報戦略課				
市長公約	11-2						係名	広報デザイン係			
戦略プラン	I-4	1	2	職員の広報力の向上			新規・継続	新規			
	I-4	1	3	市のブランドイメージの統一			事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度			
							SDGs	16平和と公正をすべての人に			
根拠法令等											

事業の概要

対象	職員									
目的	職員一人ひとりが市民の求めている「知りたい」情報の把握や対象に合わせた広報媒体の選択を行い、「伝わる」広報内容の作成等の広報力を向上させるとともに、市のブランドイメージの向上を図る。									
概要 (取組内容)	職員向け広報力向上セミナー等の実施、チラシデザイン等のチェック作業の実施など									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	12	12	12	12	12
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,490	3,479	3,515	3,515	3,515
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	職員向け広報力向上セミナーの受講者数（延べ人数）（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	150.0	300.0	450.0	600.0	750.0
	実績	133.0	118.0	284.0	543.0	704.0	0.0
	指標の概要	受講者数 年間150人(2020年度～2024年度 合計750人)（個別施策 I-4-①市民目線の効果的な広報の推進 指標3）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今年度からチラシ作成に特化した広報実践講座や、新任職員を対象とした『「伝える」から「伝わる」広報へ』をテーマに広報研修を実施し、全職員への広報に対する意識改革に取り組んだ。
成果		職員向けの広報力向上セミナーを2回実施した。第1回は昨年3月にリニューアルした市ホームページの活用・運用方法の紹介、第2回はチラシの実践講座を実施した結果、2回合計161名が参加した。また、年間400件以上のチラシデザインチェックを実施するとともに、今年度からデザインテンプレートやチェックリストを全庁的に共有し、誰でも簡単に作成できる仕組みとした。
課題	業務	市が行う各事業に関する情報が市民にしっかりと伝わるよう、職員一人一人の更なる広報力向上を目指す必要がある。
	組織、予算等	チラシデザインチェックの依頼件数が年々増加しており、職員一人当たりの作業時間が増加している。
改善目標		引き続きチラシ作成に特化した広報実践講座を実施するとともに、デザインテンプレート等をブラッシュアップすることで職員に必要な広報力のスキルアップを図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	004 シティプロモーション・関係人口創出拡大事業										
予算科目	01-020104-12 魅力発信事業に要する経費					担当部課	市長公室広報戦略課				
市長公約	11-2		84				係名	魅力発信係			
戦略プラン	I-4	2	1	つくばの魅力発信			新規・継続	新規			
	I-4	2	2	関係人口の創出			事業分類	自治事務（任意）			
	I-4	2	3	ふるさと納税のPR強化			事業体制	一部委託			
個別計画							事業期間	毎年度			
根拠法令等							SDGs	16平和と公正をすべての人に			
	17パートナーシップで目標を達成しよう										

事業の概要

対象	市民、来訪者、市に縁のある方									
目的	市内外に対してつくばの魅力を発信し、つくばに愛着を持つ人を増やす。									
概要 (取組内容)	市の魅力的な取組や、地域で行っているイベント等を、市公式SNSを用いてPRする。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,901	2,812	4,596	4,736	4,736	
	決算額	(千円)	1,868	2,303	3,751	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,190	1,634	3,086	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	678	669	665	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,727	7,319	11,313	14,766	14,766	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.00	1.50	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	436.00	208.00	393.00	393.00	393.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	市公式SNSへの「市の先駆的な取組や地域のイベント等」の投稿数（件）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0
	実績	58.0	121.0	94.0	116.0	115.0	0.0
	指標の概要	当該年度における市公式SNSへの投稿数。H30年度からR1年度における市公式SNSへの投稿数の増加率1%を踏まえ、毎年約3%増を目標とする。（R1年度591件÷H30年度587件=1.0068≒1%）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		広報推進監に代わり、新たに広報企画員（任期付きの専門職）を採用することで、動画制作に力を入れるとともに、OJTによる職員の動画撮影・編集等のスキルアップを図ることができた。
成果		つくばに愛着を持つ人を増やすため、先進的な取組や地域イベントなど市の魅力をSNSを活用して発信した。また、市民に市政情報を分かりやすく伝えるため、YouTubeかわら版チャンネルで動画発信を行った結果、チャンネル登録者数が2,230人（昨年比600人増）となった。なお、動画でイベントを紹介する際は、フックン船長を活用するなど、市民が親しみを持てるような工夫を凝らしている。
課題	業務	各課からの撮影依頼が増加傾向にあり、日によって職員のスケジュールが過密になっている。また、機材不足等の影響から対応に苦慮する場面がある。
	組織、予算等	引き続き、動画撮影等に関するスキルを備えた職員の育成が必要である。
改善目標		動画撮影に必要な機材が不足及び老朽化しているため、計画的に予算化し、機材を刷新していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	013 移住・定住促進事業															
予算科目	01-020104-12					魅力発信事業に要する経費					担当部課	市長公室広報戦略課				
市長公約	84										係名	魅力発信係				
戦略プラン	I-4	2	1	つくばの魅力発信							新規・継続	継続				
	I-4	2	4	つくば市への移住促進							事業分類	自治事務（任意）				
											事業体制	一部委託				
個別計画											事業期間	毎年度				
											SDGs	16平和と公正をすべての人に				
根拠法令等																

事業の概要

対象	来訪者、市に縁のある方									
目的	周辺地域へ目を向けてもらうための取組みを行い、人口が減少傾向にある周辺地域へ人の流れを作り出し、移住定住の促進を図る。									
概要 (取組内容)	・庁内関係各課等と連携し、地域活性化協議会の取組等、地域に密着した活動を市公式HPや公式SNSを用いて発信。 ・周辺地域で移住希望者向けイベントを実施し、その様子をSNS等を用いて発信。 ・地域に密着し、新たな仕事や生活を自らの手でつくるライフスタイル「クラフトライフ」を推進するため、クラフトライファーへのインタビューを実施し、市HPの特設ページ「つくばクラフトライフ」やSNSで紹介する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	6,758	6,555	6,589	6,498	6,498	
	決算額	(千円)	6,262	5,900	3,696	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,565	1,514	1,276	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,697	4,386	2,420	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,420	3,968	7,184	7,184	7,184	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	241.00	230.00	114.00	114.00	114.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	SNSへの「地域活性化協議会等が行うイベントや取組等」の投稿数（件）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	56.0	58.0	60.0	62.0	64.0
	実績	54.0	72.0	56.0	55.0	65.0	0.0
	指標の概要	当該年度における市公式SNSへの投稿数。H30年度からR1年度における市公式SNSへの投稿数の増加率1%を踏まえ、毎年約3%増を目標とする。（R1年度591件÷H30年度587件=1.0068≒1%）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		地域活性化協議会のキーパーソンと定期的に情報を共有し、イベント出席等を通して関係づくりに努めた。また、地域に密着し新たな仕事や生活を自らの手でつくるクラフトライフを推進するため、市ホームページ上の特設ページにおいて、クラフトライフアーへのインタビュー記事を掲載した。
成果		周辺市街地のイベント告知や当日の様様についてSNSで発信することで、地域の魅力を伝えるとともにイベントの機運醸成の一翼を担った。また、クラフトライフを推進するため、クラフトライフアーやクラフトライフイベントを6件取材し、クラフトライフの魅力を市ホームページで発信した。さらに移住支援のため、交付要件に合致した移住者に対し移住支援金を2件交付した。
課題	業務	今後も、周辺地域への人の流れをつくるため、地域で行われるイベント等の継続的な情報発信を行うほか、新たなクラフトライフを営む人の取材・魅力発信等を通じて、クラフトライフ推進に向けた取組みを行う必要がある。
	組織、予算等	今後、国の移住支援金制度が廃止となる可能性があるため、制度廃止後の対応を考える必要がある。
改善目標		特設ページ「つくばクラフトライフ」の更なる充実を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-